

視聴期限
2024年
9月末まで

アナログ業務にメスを！ 経理と総務から始める デジタル化セミナー

病院編

働き方改革関連法、インボイス制度、電帳法など、医療業界にもデジタル化の波が押し寄せています。相次ぐ改正で複雑化する業務に対応し、働き手の減少を乗り切るためにはアナログ業務を脱却し、戦略的な病院DXに取り組む必要があります。そこでOBCでは、各分野の専門家をお招きし、病院の業務担当者と経営者のためのセミナーを3種類ご用意いたしました。

選べる動画コンテンツ

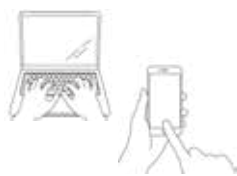


動画視聴お申込みはこちら

<https://event.obc.co.jp/evt/HS0095/ondemand/?p=TOKY1736>



①視聴申込



②メールが届く



視聴用URLが
記載されています

③URLにアクセス



④動画視聴



動画選択前に一度メール
アドレスの入力が必要です

⑤視聴動画を選択



設問より見たい動画を
選択できます

オンデマンド配信だから・・・

公開期間中、いつでも、何度でも、隙間時間に視聴できます！

病院の経理業務を増やさない「インボイス」「電帳法」対応

病院の経理業務にとって、インボイスや電子帳簿保存法は重要な課題です。しかし、これらの対応によって、経理業務の負担が増えることは避けたいところです。そこで、このセミナーでは、インボイスや電子帳簿保存法に対応しながら、経理業務の効率化やコスト削減を実現する方法をご紹介します。



- ・ インボイス制度のおさらい
- ・ 電子帳簿保存法のおさらい
- ・ 受領した請求書の支払いまでの制度対応注意ポイント
- ・ 経理システムを活用した、インボイス・電帳法に「ラク」に「正確」に対応する手法
- ・ 経理のパッケージシステムで医療会計に対応できるツールのご紹介
- ・ よくある質問(国税QAのポイント解説)

講師 税理士法人アップパートナーズ 福岡本部 所長
鈴木 導人 氏

203×年 働き手不足での病院崩壊迫る！ 生存戦略としての病院DX

病院として、人手不足にどう対応していくべきでしょうか。

全国的には、これから20年間で生産年齢人口が約1,295万人減少すると見込まれています。これは、東京23区の人口(約979万人)よりも多い人数です。大都市部ですら、2030年以降はピークアウトして徐々に減少していきます。これに伴って病院の看護師数が不足すると、患者数との逆転現象が起こって法定看護配置を下回り、不可逆的に病床稼働率を上げられなくなります。まさに病院崩壊です。

そこで、生存戦略としての病院DXセミナーを開催いたします。本セミナーでは、2040年問題の深刻さや、人手不足を解決に導くDXの考え方や組織戦略、実際の病院での具体例について解説いたします。



講師 株式会社日本経営 副部長 太田 昇蔵 氏

解決事例からみる

事務職の「真の働き方改革」とは？ ～明日もし事務職が退職届をもってきたら？～



医師の働き方改革が2024年4月から本格的にスタートしていますが、まず改革しなければならないのは実は「病院事務職」のお仕事かもしれません。

ではその病院事務を行っている職員が明日、急に退職届を持ってきたら…混乱なく引継ぎを行える体制は構築済みでしょうか？給与計算や退職金計算のルールがブラックボックス化していないでしょうか？

病院の正常な運営にも影響を及ぼしかねない「病院事務」のお悩みを改善へと導いてきた、奉行認定社労士でもある医業経営の専門家が、実際の解決事例を交えて解説します。

講師 社会保険労務士法人みらいパートナーズ 代表社員
三浦 修 氏

動画視聴お申込みはこちら

<https://event.obc.co.jp/evt/HS0095/ondemand/?p=TOKY1736>

紹介代理店:株式会社オービックオフィスオートメーション

